

最近の世界経済動向について(2006年2月~4月)

* 青字は悪化指数、%は前年比

2006.4.13 日本機械輸出組合

	2006年2月	2006年3月	2006年4月	最近の経済動向
世界	-世界半導体売上高10-12月8.6%増 -世界半導体製造装置12月11.8%減	-世界半導体売上高1月7%増 -世界半導体製造装置05年11.3%減	-世界半導体売上高2月6.8%増 -NY原油1バレル68.7ドル	・日本経済は、輸出高水準、生産回復、消費弱い。米国は、投資、生産堅調、消費は鈍化。EUは低成長。中国高成長を維持。韓国、台湾堅調。インド、ベトナム好調。タイやや減速。
日本	-GDP10-12月前期比年率5.4%、設備1.7%、消費0.8%、輸出3.1% -雇用:富士写5千人削減 -消費:1月:新車販売0.5%減、小売業販売0.2%減、 -受注:12月:機械3%増、1月:工作機械5%増、 -生産・在庫:12月:機械11.7%増、在庫14.8%増、鉱工業3.8%増、在庫5.7%増、自動車国内11.8%増、1月:鉱工業生産前月比0.3%増 -輸出:12月17.5%増、1月:13.5%増、輸入27%増 -収益:10-12月期純益:営業益:ソニー8.7%増、松下5.4%増、日立14%増、東芝68倍、リソグラフィ2.7倍、3月期純益:トヨタ11%増、ニコン25%減、経常益:上場企業7%増、クボタ22%増、日本ビクター295億円赤字、エプソン240億円赤字、営業益:ホンダ36%増 -投資・開発:携帯設備特需2千億円、東芝半導体投資05年度2980億円、ホンダ07年100万円台ハイブリッド車、ソニーCMOSセンサー1,000億円、日東電工液晶素材1千億円	-日銀量の緩和と政策解除 -潜在成長率05年1.3%、0.1ポイント上昇 -日経平均30日1万6,938円5年7ヶ月ぶり -雇用:1月:失業率4.5%、0.1ポイント増 -所得・消費:1月:住宅着工2.2%減、2月:新車販売1.2%減8ヶ月連続減、ファミリー世帯消費支出4.7%減4ヶ月ぶり減、現金給与総額0.1%増、自動車・電機大手賃上げ -受注:1月:産業機械5%増、機械6.3%増 -生産・在庫:1月:鉱工業2.2%増、在庫3.6%増、機械生産8.6%増、在庫9.7%増、建機出荷額27.8%増40ヶ月連続増 -収益:1-3月期純益:軒下11%増、3月期純益:三菱電機30%増、経常益:オムロン81%増 -投資・開発:設備投資10-12月製造業16.1%増、コマツ・日立建機建機・鉱山機械増産投資、東芝フラッシュメモリ5千億円投資、松下1インチ5千円プラス07年発売、自動車投資設備メーカーに波及、東芝次世代DVD3月末発売、	-日経平均11日1万7,417円 -失業率:2月4.1%、0.4ポイント改善 -生産・在庫:2月:鉱工業前月比1.7%減、自動車3%増、建機出荷24%増 -所得・消費:2月:現金給与総額0.4%増、全世帯消費支出1.5%減2ヶ月ぶり、3月:新車販売0.1%増 -受注:3月:機械前月比3.4%増、産業機械38.4%増、工作機械4.5%増 -生産・在庫:2月:鉱工業3.7%増、在庫2.6%増、建機出荷額24.6%増 -輸出:2月20.8%増、輸入30.2% -投資・開発:携帯用カメラ開始、富士写液晶TV用フィルム100億円投資、日立液晶用パネル増産、東芝、米サンディスク、フラッシュメモリ-最大6千億円投資	(前月) ・企業業績は総じて高水準も半導体・一部家電やや不振。設備・開発投資は活発。株価上昇基調。所得やや回復も消費の回復力弱い、自動車は不振。輸出は高水準。機械受注、生産とも高水準。原油・原材料高、個人消費の回復が注目点。 (今月) ・企業業績は半導体・一部家電やや不振も総じて高水準。設備・開発投資は活発。株価上昇基調。所得やや回復も消費の回復力弱い、自動車は不振。輸出は高水準。機械受注、生産とも高水準。原油・原材料高、個人消費の回復が注目点。
アジア・大洋州	-中国輸出1月28.1%増、輸入25.4%増 -中国小売業売上高1月23.6%増 -中国消費者物価1月1.9%増 -香港小売売上高12月6.9%増 -台湾失業率1月3.8%、0.1ポイント減 -台湾輸出1月4.5%増、輸入7%減 -台湾海外製品受注高1月20%増 -台湾友達液晶パネル生産能力増強 -韓国失業率1月3.7%、0.2ポイント増 -韓国輸出1月4.3%増ウオン高、輸入17.6%増 -シンガポールGDP05年6.4%増 -シンガポール失業率05年2.5% -タイGDP10-12月4.7%増減速 -タイ失業率1月2.2% -タイ金利0.25%引上げ4.5%へ -タイ輸出05年15%増、輸入26%増8年ぶり赤字 -インドネシアGDP10-12月4~4.5%、05年5.6%成長 -インドネシアインフレ率1月17% -インドGDP05年度8.1%増	-中国11次5カ年計画GDP7.5% -中国工業生産1-2月16.2%増 -中国自動車生産1-2月42.3%増 -中国移動純益12月期28%増 -香港失業率12-2月5.2%横ばい -台湾輸出2月26.4%増、海外受注25.1%増 -台湾失業率2月3.9%、0.1ポイント上昇 -韓国産業生産2月20%増 -韓国失業率2月4.1%、0.4ポイント上昇 -韓国消費者物価2月2.3%最低 -シンガポールGDP06年5.9%成長 -タイ消費者物価2月5.6%増 -マレーシアGDP06年6% -マレーシア鉱工業生産1月2.6%増、製造業売上9.3%増 -インドネシアGDP06年6.4%成長 -インドネシアインフレ率2月17.9%増 -フィリピン鉱工業生産1月16.1%増 -フィリピン失業率2月8.1% -インドGDP06年度10%以上成長 -インド鉱工業生産1月8.3%増	-アジアGDP06年7.2%、05年7.4% -中国輸出1-3月26.6%増、輸入24.8%増 -中国自動車販売1-3月54.3%増 -上海汽車自社ブランドに100億元投資 -台湾輸出3月7.1%増、輸入0.5%減 -韓国輸出3月12.9%増 -韓国10大グループ純益12月期15%減、LGフリップス1-3月480億ウォン赤字 -韓国サムスンSDIプラスマに890億円 -シンガポールGDP1-3月9.1%増 -フィリピンインフレ率3月7.6% -インドネシアインフレ率3月15%上昇 -インド輸出05年度26%増	(前月) ・中国は輸出、投資、消費、工業生産とも高水準。台湾は輸出・企業業績とも回復傾向。韓国は輸出鈍化も、企業業績、消費とも回復基調。インド、ベトナム経済好調、タイやや鈍化、シンガポール、マレーシアは堅調。 インドネシア、フィリピン、タイのインフレが懸念材料。 (今月) ・中国は輸出、投資、消費、工業生産とも高水準。台湾は輸出・企業業績とも回復傾向。韓国は輸出、企業業績、消費とも回復基調。インド、ベトナム経済好調、タイやや鈍化、シンガポール、マレーシアは堅調。 インドネシア、フィリピン、タイのインフレが懸念材料。

北 米	<p>-GDP06年 3.4%経済報告 -財政赤字 07年度 4230 億ドル過去最大 -NY ダウ 4年 8ヶ月ぶり高値 -FRB・FF金利 0.25%引上げ 4.5%へ -消費者物価 1月 4%増 -失業率 1月 4.7%、0.2ポイント低下 4年ぶり -所得・消費：1月：新車販売台数 7.6%増 5ヶ月ぶり＋、小売売上高 8.8%増、住宅着工 4%増、新築販売件数 3.3%増 -受注：1月：耐久消費財前月比 10.2%減 -貿易：11月貿易赤字前月比 5.8%減 -生産・在庫：労働生産性 10-12月 2.3%増、1月：鉱工業生産 3.1%増 -収益：11-1月期純益：システム 1.8%減、ヒート 13.3 億ドル黒字、HP30.1%増、デル 52%増 -投資：IT 投資 06年 7%増、IBM サービス・コンサルティングに 10億ドル</p>	<p>-地区連銀、個人消費・設備投資・生産底堅い回復、物価懸念、28日 0.25%利上げ -NY ダウ 1万 1,151 ドル 4年 9ヶ月ぶり高値 -失業率：2月 4.8%、0.1ポイント増、デルファイ 1万 3千人削減 -財政赤字 2月 4.6%、1,191 億ドル最高 -消費者物価 2月 3.6%増 -所得・消費：2月：個人消費前月比 0.1%増、新車販売台数 1%増、小売売上高 6.7%増、住宅着工 4.8%減、住宅販売 13.4%減 -受注：2月：耐久消費財前月比 2.6%増 2ヶ月ぶり -貿易：2月：輸出 2.5%増、輸入 3.5%増 -生産・在庫：2月：鉱工業生産 3.3%増 -収益：12月期：純益：GM1兆 2,500 億円赤字、12-2月期：純益：おカ 42%増</p>	<p>-失業率：3月 4.7% -生産・在庫：デルファイ 21工場閉鎖 -所得・消費：3月：小売売上高 1.9%に鈍化、新車販売 2.9%減、個人負債 05年末 11.9兆ドル過去最大</p>	<p>(前月) 企業業績は IT 中心に高水準、自動車・部品は不振。投資は堅調。輸出は微増。物価はやや上昇。株価回復。個人消費は堅調、自動車も回復の兆し、住宅は鈍化。受注は鈍化も生産は堅調。 石油・原材料価格、貿易赤字、財政赤字、テロへの不安が懸念材料。 (今月) ・企業業績は IT 中心に高水準、自動車・部品は不振。投資は堅調。輸出は微増。物価はやや上昇。株価回復。個人消費は鈍化傾向、自動車は停滞、住宅は減少。受注は鈍化も生産は堅調。 石油・原材料価格、貿易赤字、財政赤字、テロへの不安が懸念材料。</p>
欧 州	<p>-ユーロ圏 05年 1.3%、06年 1.9%成長 -株価欧州主要国 5年ぶり高値、ユーロスタート 5%増 -EU 新加盟国 8カ国 GDP06年 4.4%増 -欧州自動車販売台数 1月 2.9%増 -独 GDP05年 0.9%増 -独失業率 1月 12.1%、0.1ポイント上昇 -仏 GDP05年 1.4%増 -仏失業率 12月 9.5%、0.1ポイント低下 -仏純益：アルカテル 05年 61.5%増、プジョー・シトロエン 12月期 37.5%減、ブル 11%増 -英失業率 1月 2.9% -スペイン GDP05年 3.4%増 -スウェーデン・イタリア最終益 10-12月 52%増、ボルボ 15%減 -スイス ABB05年黒字化 5年ぶり</p>	<p>-ユーロ圏 GDP10-12月 1.7%増 -ユーロ圏輸出 12月 8%増、輸入 8.9%増 -ユーロ圏小売売上高 1月 0.9%増 -EU 新車販売 2月 2.3%増 2ヶ月連続＋ -EU25カ国失業率 1月 8.5% -EUインフレ率 1月 2.4% -独 GDP10-12月 1.6%増、失業率 1月 9.7% -独輸出 1-11月 6%増 -独 VW 米中販売苦戦でリストア続行 -仏 GDP10-12月前期比 0.2%増、失業率 1月 9.6% -仏輸出 1-11月 1%増 -英 GDP10-12月 1.8%増、失業率 1月 4.7% -英輸出 1-11月 9%増 -伊 GDP05年 0%成長、投資 0.6%減、消費 0.1%増 -スペイン GDP10-12月 3.5%増</p>		<p>(前月) ・企業業績は斑模様、自動車は総じて不振。株価上昇、輸出は堅調。高水準の失業率で消費は依然として低水準。独、仏、伊は低経済成長。英国は鈍化。スペイン、中欧は堅調。 (今月) ・企業業績は斑模様、自動車は総じて不振。株価上昇、輸出は堅調。高水準の失業率で消費は依然として低水準。独、仏、英、伊は低経済成長。スペイン、中欧は堅調。</p>
中 東 ア	<p>-トルコ・インフレ率 05年 7.7%</p>	<p>-サウジ住友化学合弁に 6600 億円投資 -トルコ輸出 05年 15.8%増、輸入 19%増</p>		<p>・高水準の石油収入、財政改善、世界的なエネルギー、素材高騰で石化プロジェクト盛ん、経済の回復が続く。不透明な伊勢情勢、テロ活動が懸念材料</p>
中 南 米	<p>-ブラジル輸出 05年 22.6%増、自動車、鉄鉱石、原油、コヒー、輸入 17.1%増、本年石油輸出拡大 -ブラジル自動車生産 05年 10.7%増 -メキシコインフレ率 05年 3.3%過去最低</p>	<p>-ブラジル GDP06年 3.4 - 4.0%成長 -コロンビア GDP05年 5.1%増</p>		<p>・メキシコ・ブラジル経済は堅調。外資の投資増等でアルゼンチン、チリ、ペルー、コロンビア経済は比較的高い成長率。</p>
露 東 欧	<p>-ウクライナ GDP05年 2.4%、経済特区廃止の影響</p>	<p>-対ロシア直接投資 05年 38.8%増 -対ウクライナ直接投資 05年 81%増、ドイツ -ロシア GDP05年 9.4%増</p>		<p>・ロシアを中心とする旧ソ連圏、東欧は石油等輸出増、好調な対内投資、消費の回復で、経済は順調に推移</p>